

# 「営農管理システムZ-GIS」の概要と推進の取り組みについて



「1.はじめに」  
 本会では、生産現場での省力化・低コスト化への貢献を目指し、「スマート農業」の普及推進を行っています。  
 2018年4月からは、農地の効率的利用・効率的作業管理をはかるために開発された「営農管理システム Z-GIS」の運用を開始しました。  
 今回は、「Z-GIS」の概要と本会が行っている推進の取り組みについて紹介します。

## Z-GIS

JA全農 営農管理システム



レッツトライ  
クッキング!

Let's try **11** orders  
cooking

## ビーフステーキきのこのソース

料理監修/高橋ヒサ子  
管理栄養士・いわて糖尿病療養指導士

### ♥材料(2人分)

- 牛ロース肉…200g
- A(玉ねぎ…30g、ニンニク…少々、生しいたけ…40g、しめじ…40g、マッシュルーム…20g、小麦粉…大さじ1、サラダ油…適量)
- B(トマトピューレ…大さじ2、ウスターソースまたは中濃ソース…適量、塩、こしょう…適量、水…少々)

### ♥作り方

- ①玉ねぎとニンニクを一緒にサラダ油で炒めたら小麦粉をふりかけ、さらに炒める。
- ②きのこ類全部を①に加え、きのこに火が通るまで弱火で炒める。
- ③②にBを加え、少し煮る。
- ④牛ロース肉の両面に塩・こしょうをして焼く。
- ⑤好みの焼き加減で④を焼いたら皿に移し、③のきのこのソースを肉の上にかける。

純情産地発 **KLARA** vol.848 **3**  
 クララ 2020

タイトルのKlara (クララ) は、宮沢賢治の手帳に記されている言葉で、エスペラント語で「晴」「暖かい」を意味します。全農の未来がそして世の中の全てが、明るく晴れやかにという願いが込められています。



### contents

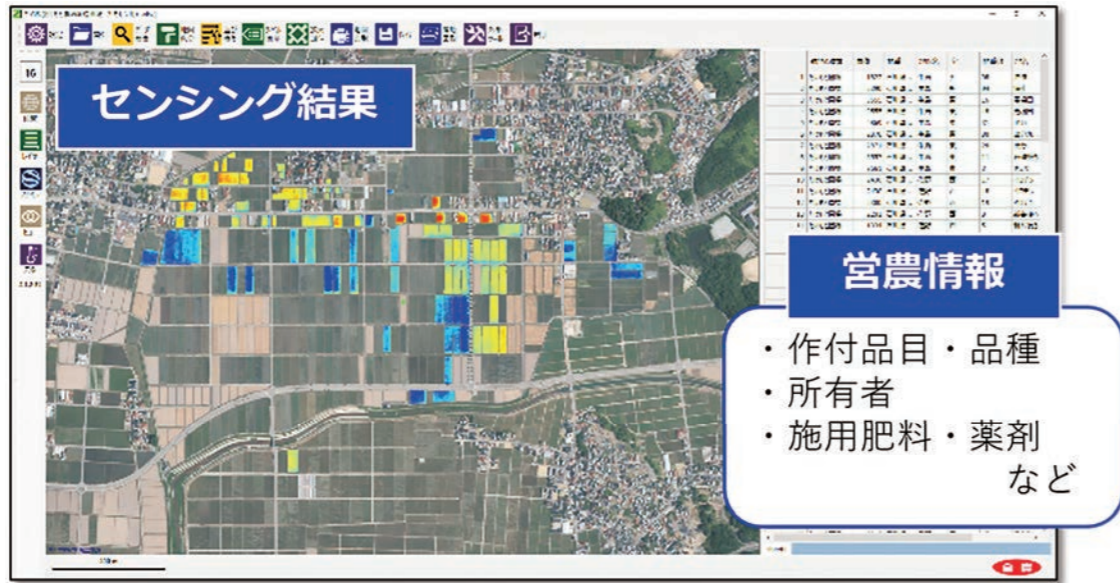
Let's try cooking	02	特別企画「チャンピオン牛」生産者インタビュー! …	07
特集 「営農管理システムZ-GIS」の概要と推進の取り組みについて	03	営農支援レポート …	08
information	06	消費地だより …	09
		純情人 …	09
		ニュースワイドアングル …	10



県内のZ-GISユーザーからは、「口頭での作業指示では伝達ミスや勘違いによる間違いが起きていたが、Z-GISを導入したことで作業指示を視覚化することができ、圃場を間違えることがなくなった。」「作付計画の作成や作業予定の

#### 1. 県内ユーザーの声

「Z-GISによる「天晴れ」の表示イメージ



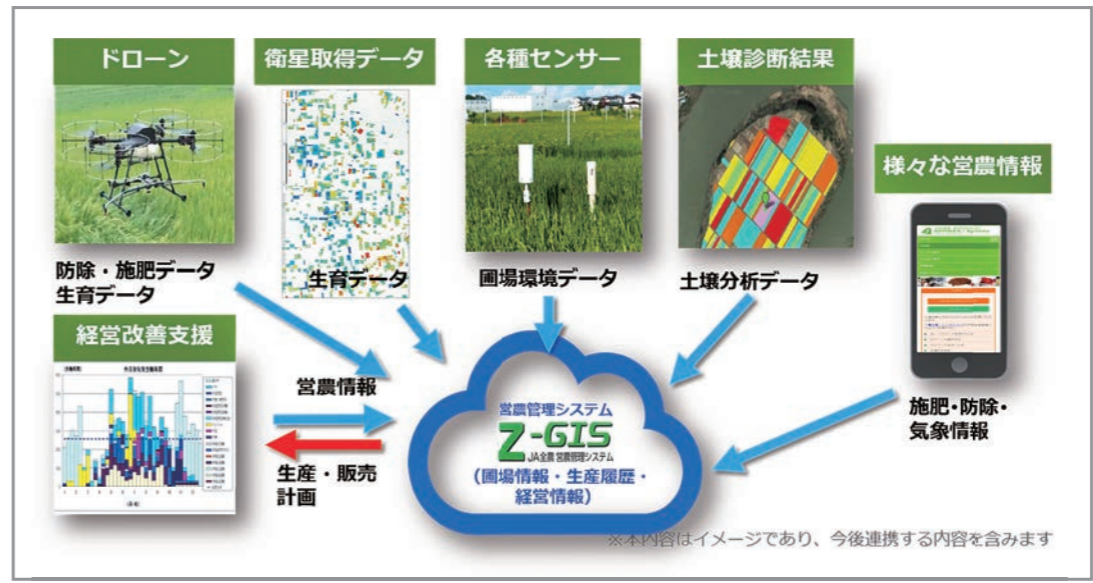
生産者への個別推進の様子

県内では、担い手農家への農地集約化とともに集落営農組織の法人化の動きも活発化しており、営農管理システム導入のニーズは高まっています。本会は、各地域でZ-GISの概要説明会を開催し、県内の生産者へZ-GISの周知を図っています。また、導入を考えている生産者に対しては、J-A-TACとともに個別訪問し、

#### 2. 岩手県本部の取り組み

組み立てが楽になった。」といった評価をいただいています。

Z-GISのデータ集約イメージ図



「営農管理システムZ-GIS」(以下、Z-GISという)とは、Z(全農が開発した)、GIS(地理情報システム)のことであり、圃場のさま

#### 2. 「営農管理システムZ-GIS」とは?

さまざまなデータ(所有者・栽培作物・作業記録など)を、インターネット上の地図に設定した圃場(ポリゴン)に紐づけて記録するシステムです。近年の農地集約化で圃場数が増加し、紙だけでは圃場管理が難しくなった生産者の営農をサポートします。具体的には、Z-GISを活用することで、目的の圃場を特定することが容易になり、作業効率の向上、圃場を間違えるミスの防止などが期待できます。

#### 3. 「営農管理システムZ-GIS」の主な機能

(1) データの記録には、マイクロソフトエクセルを使用します。そのため、管理項目の自由度が高いのが大きな特徴です。既存の圃場一覧や圃場ごとにデータを記録したエクセルファイルがあれば、すぐに利用することが可能です。そうしたデータをもとに、地図上で、「作付け品目ごとの色分け表示」「圃場の所有者名表示」などの可視化が簡単にできます。

(2) Z-GISで作成したエクセルファイルを全農が提供するクラウド上に保管することで、パソコン、スマートフォンなど様々な端末で利用することができます。例えばZ-GISの地図をスマートフォンで確認しながら圃場巡回を行い、その場で生育状況を記録するといった使い方も可能です。

(3) Z-GISの新機能として、人工衛星リモートセンシングと連携した新サービスの運用開始を予定しています。具体的には、2020年4月から

#### 6. おわりに

具体的な操作講習や活用方法の提案も行っています。

「営農管理システムZ-GIS」は、運用開始から間もなく2年が経ちます。これまでも、多くのZ-GISユーザーにご利用いただき、ご意見や要望を取り入れたシステム改善と新機能追加を行ってきました。今後も、Z-GISユーザーの声を反映させ、機能性・操作性の向上に取り組んでまいります。

詳しくはZ-GISホームページへ!

Z-GISホームページ  
<https://z-gis.net/99/index.html>

お問い合わせは 全農いわて営農支援課まで  
 TEL:019-601-2916



Z-GISの画面イメージ





## じゃじゃじゃTV 「純情アスリート」最終回



IBC 岩手放送「じゃじゃじゃTV」内で、8月から毎月第4土曜日に放送を行ってきた「純情アスリート」。7回にわたって岩手県にゆかりのあるアスリートをいわて純情むすめが取材し、トップレベルで戦う彼らの食へのこだわりや体づくりの秘訣をレポートしてきました。最終回ということで、「いわて純情むすめ」の5人がそろって出演するかも!? 3月21日(土)放送「じゃじゃじゃTV」是非ご覧ください!

放送局 IBC 岩手放送 出演アスリート 岩手ビッグブルズ  
放送日 3月21日(土)9:25~

## 『チャンピオン牛』販売開始!

### J/Aタウン~いわて純情館~ チャンピオン牛 ステーキ

- サーロインステーキ (400 g×1枚)  
13,500円(税込) 19セット限定
  - サーロインステーキハーフカット (約200 g×2枚)  
13,500円(税込) 12セット限定
  - ヒレステーキ (約150 g×2枚)  
13,500円(税込) 3セット限定
  - シャトーブリアンステーキ (200 g×2枚)  
18,000円(税込) 1セット限定
- ※いずれもステーキソース付き。 J/Aタウン「いわて純情館」はこちら▲



サーロインステーキ



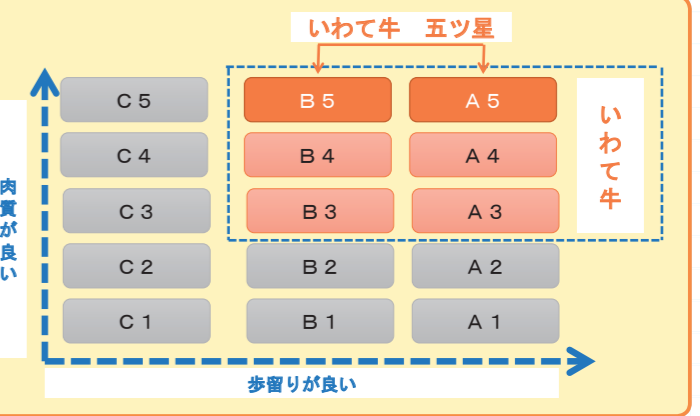
ローストビーフ丼

### 純情産地いわての店「みのるダイニング」 チャンピオン牛 ローストビーフ丼

●どちらも3月2日(月)から販売開始予定です。  
詳しくはJA全農いわてHPまで! ▶▶▶▶▶



『チャンピオン牛』とは…  
「第30回いわて牛枝肉共励会」で最優秀賞を受賞した最高品質の「いわて牛五ツ星」です。



## 最優秀賞を受賞して



## 特別企画 「チャンピオン牛」 生産者インタビュー!

株式会社小形畜産 代表取締役 **高橋 友子** さん(奥州市前沢)  
東京都で1月22日に開催された「第30回いわて牛枝肉共励会」。岩手県産黒毛和牛の共励会では最多の60頭が出品され、肉質4,5等級の上物率が100%(前年94.9%)と極めて高い水準となった今大会で、見事最優秀賞を獲得したのはJA岩手ふるさと管内の株小形畜産の出品牛です。代表取締役の高橋友子さんに、受賞されての思いやこれまでの歩みについて伺いました。

## 新しいスタート

高校を卒業してから、父が経営していたこの会社に就職しました。5年前に父が他界するまでは、事務員として父のサポートをしてきました。父が亡くなり代表取締役を受け継いだからは、現場に出て生産にも携わるようになりました。しかし、牛の状態がもっと分かるようになるには、まだまだ現場での経験が足りないと感じています。千葉農場長を始め、ベテランの農家さんに学びながら、常に愛情を持って牛と接することを心がけています。

## 地域の温かさに支えられて

子牛価格の高騰の影響を受け4年前から繁殖を始め、現在は一貫経営をしています。しかし、肥育をずっとやってきた小形畜産には繁殖の経験がほとんどなく、迷うことも多くありました。そんな時支えとなってくれたのは、地域の農家の皆さんでした。近隣の農家さんに視察に出向くと、みなさん親身になって話を聞いてくれ、丁寧に教えてくれました。助け合えるのが農家の良いところ。地域のつながりに本当に助けられました。

## 好きだからこそ、 続けられる

農業の人手不足が全国的に取り上げられています。小形畜産でも人手不足には悩まされています。若い方が新しく入ってくれても、すぐにやめてしまうこともありました。現在は、2人の新規就農希望者を含め、計6人の従業員が働いてくれています。結局この仕事を続ける大前提は、牛を好きになることだと思っています。畜産をやっていると、どうしても牛が中心の生活になります。毎日世話をし、手をかけてあげなければ良い牛は育ちません。

## 地域への感謝を胸に

地域のつながりに感謝があるからこそ、農業で地域を盛り上げていければと思っています。全国の消費者に「おいしい」と言ってもらえるものを作り続けることで、地域の皆さんがこの先も楽しく農業を続けられればいいなと思います。





生産者と共に奮闘する  
営農支援部の活動をレポート

# TRY! 営農支援 レポート

## 「TAC活動のレベルアップへ向け意識統一」 令和元年度岩手県TACパワーアップ大会を 開催しました!



営農支援課 課長  
阿部 貴明



あいさつを行う藤村副部長

J A全農いわてでは、1月29日(水)、30日(木)の両日、花巻市内で「令和元年度岩手県TACパワーアップ大会」を開催しました。この大会は、今後のTAC活動のさらなるレベルアップへの意識統一を図ることを目的としたもので、TAC活動のさらなる飛躍に向けて、県内TACや関係者58名が参加しました。

初日は、本会藤村副部長からの「J Aの総合事業がより厳しい環境になっていく中で、今後も出向く活動が非常に重要。さらに農家に求められるTACを指そう」との開会の挨拶に続き、各J A・TACの皆様の年間活動報告を皮切りに大会がスタートしました。

まず、優良事例報告として、昨年11月に横浜市で開催された「全国TACパワーアップ大会2019」にて最優秀賞にあたる「全農会長賞」を受賞したJ A新いわてより、改めて前期3か年で取り組んだ「農家手取り最大化プロジェクトの取り組み」や「宮古地域におけるプロッコリーの高品質確保・グロバルGAPへの取り組み」「若手農業者・女性活動支援」等の発表を頂きました。



POWER-PARTNERの高橋利広代表が熱い講演を行いました

続いて、6J AのTACからは「労働力確保対策」「同行訪問や訪問記録管理の徹底」「事業承継支援」「部門間連携による生産振興」「新規就農者確保対策」等の多岐にわたる取り組みを発表いただき、参加したTACとの情報共有をはかりました。

続いて講演の部では、まず基調講演として「TAC活動のチーム力アップ、担い手への対応スキル向上」と題し、POWER-PARTNER(パワーパートナー)の高橋利広代表より、「自身がJ A島原雲仙(長崎県)在職時に、TACおよびTAC管理者として様々な困難を「強い志」を持って乗り越えて成果につなげた経験から「熱い心があればTACが時代を変えられる」と力強いエールを頂きました。



JAグループに期待することを語る(農)高寺農産の高橋代表理事

続いて、今次3か年の農家手取り最大化モデル経営体である農事組合法人「高寺農産」の高橋修一代表理事から「担い手からJ Aグループに期待すること」と題して、担い手農家とTACがより良い関係を構築するための想いを話ってくださいました。最後に「担い手訪問のポイント」と題して、本会生産資材部肥料農薬推進課の武蔵康雄専門推進員より、長年の推進経験にもとづき、喫緊の課題である「低利用・未利用農家への訪問」で活用できる「推進の心得」を説明、いずれの講演もTACの皆様、今後の活動に大いに活かせる内容となりました。

大会2日目は、令和元年度のTAC活動の課題把握と令和2年度の事業方針について、TAC管理者ミーティングを行いました。

次年度のTAC活動は、高度化・専門化する担い手ニーズに対応し、地域の活性化・地域農業の発展・J Aグループの成長に向け、さらに活動を盛り上げていきます。

### 純情ブランド消費地の「今」をレポートします。 消費地販売部 発 消費地だより



消費地販売課  
石嶋 彰

#### 機能性表示食品「寒締めほうれん草」について

今年度より、J A新いわてより消費地販売課に出向している、石嶋彰です。よろしくお願ひ致します。

大田市場勤務ということもあり、業務の一つとして「園芸市況速報」の作成があります。作成に当たり、産地の作柄状況などを踏まえ、市場担当者や他県の担当者との入荷・相場・作柄状況などの情報共有を行っています。また、仲卸からは消費者の動向を聞き取り、消費地でのニーズの把握を

行っています。このような業務を通して、様々な経験ができています。今回の「寒締めほうれん草」の受理を受けた、J A新いわて久慈地域の「寒締めほうれん草」についてご紹介いたします。生鮮食品で「機能性表示食品」を取得している品目は5種類と少なく、ほうれん草での取得は全国で2例目となります。

そのことを受け、11月11日には岩手県生物工学研究センターの矢野明研究部長、渡邊里沙コーディネーターを招き、横浜丸中青果にて、市場仲卸に向けた「寒締めほうれん草」の機能性に関する説明会を開催しました。

説明会では「寒締めほうれん草」に含まれているルテインの効果についての説明が行われました。ルテインは、光による刺激から目の保護をする網膜色素(黄斑部)を増加させると言われています。また、ルテインは、黄斑組織に蓄積されたブルーライトを吸収し、炎症を抑制することで光障害を回避できる効果があると報告されています。寒締めほうれん草のルテインは加熱調理に強く、保存性が高いことも報告されており、2週間冷蔵庫で保存された後も、ルテインの量はほぼ変わらないと言われています。

現在消費地で販売されている「寒締めほうれん草」は、他産地の「ちぢみほうれん草」と同じ表記での販売となっています。岩手ならではの気候を活かした特色のある栽培方法を前面に押し出せるよう、「寒締めほうれん草」という表記での販売開始に向けて、日々推進を行っております。



岩手県生物研究センターによる説明会の様子

### JA全農いわての 純情人 じゅんじょうびと



畜産酪農部 畜産販売課  
みながわ たかす  
皆川 宇希さん

●趣味・特技  
特技: 剣道 趣味: 釣り、ドライブ

●現在の担当業務  
肉豚の集荷・販売業務を担当しています。枝肉格付現場に立会い、格付野帳の作成及び情報提供をしています。また事故共助金事業、生産者対応等、行っています。

●これからどんな職員になってみたいか  
生産者の利益を第一に考えた職員になりたいです。集荷・販売業務は生産者の手取りに直結する業務であるため、生産者の要望に最大限応えられるよう努めていきたいです。

●その他アピール  
岩手県が誇る「いわて牛」「いわて純情豚」をひとりでも多くの消費者に宣伝し、消費拡大に貢献できるよう頑張ります。

●趣味・特技  
野球(観戦もプレイするのも好きです)

●現在の担当業務  
主に家畜市場の運営に関する仕事をさせて頂いております。牛を扱う機会が多く、まだ不慣れな所もありますが数をこなしながら腕を上げられるよう頑張ります。

●これからどんな職員になってみたいか  
現在の業務を通して、岩手の畜産について沢山の事を学び、知識をつけたいと思っています。様々な事を経験し教わりながら、現場で活かせるよう精一杯頑張ります。

●その他アピール  
野球以外にもスポーツなど体を動かすことが好きです。若手らしく元気に頑張ります!

畜産酪農部 家畜市場課  
みうら しょうご  
三浦 昇吾さん







## ● “高校牛児”たちの熱き戦い 水沢農業高校が快挙 令和2年2月12日(水)

### 「第3回和牛甲子園」共励会部門 最優秀賞受賞報告式

JA全農主催の「第3回和牛甲子園」が令和2年1月16日～17日に開催され、共励会部門において岩手県立水沢農業高等学校が最優秀賞を受賞しました。

和牛甲子園は、日頃の肥育の取り組みや肉質に関して「和牛肥育体験発表会」「和牛枝肉共励会」の2部門で競う大会です。第3回大会には全国17県・30校が出場し、共励会には44頭が出品されました。見事、和牛枝肉共励会にて最優秀賞を受賞した水沢農業高等学校の出品牛は、単価4,001円(税抜)の高値で競り落とされました。

2月12日には同校の出場生徒たちが本会へ訪問し、最優秀賞受賞の報告をしました。3年連続で和牛甲子園に出場している同校は、第1回が共励会で優秀賞、第2回が体験発表会で優秀賞を受賞しています。今大会で最優秀賞を獲得することができ、生徒たちは「愛情込めて育てた牛が最優秀賞に選ばれて、とても嬉しい」と笑顔で話していました。



「第3回和牛甲子園」に出場した水沢農業高等学校の出場メンバー(中央5名)

## ● 世界水準の農業実践!

令和2年1月14日(火)

### JA新しいわて生産者グループGLOBALG.A.P団体認証取得報告式

JA新しいわての奥中山高原レタス推進チーム・宮古地域ブロックリー生産グループが、令和元年11月23日付で、国際水準のグローバルG.A.Pの団体認証を取得しました。

2グループは、2019年2月頃から取り組みをスタートさせ、JA全中アドバイザー・県G.A.P担当者・JAいわてグループG.A.P支援チームとともに約8か月間にわたり取り組みを進めてきました。

団体認証の取得を記念し、令和2年1月14日(火)JA新しいわての小野寺組合長とJA岩手県中央会の久保会長へ認証取得の報告会を開催しました。宮古地域ブロックリー生産グループ中村真文代表は「世界基準の認証に胸を張れる。大変な取り組みだが、確かな自信につながると思う。」と自身の取り組みの成果を誇りました。



団体認証取得おめでとうございます!



編集  
後記

昨年4月に入会し、早くも1年が経過しようとしています。社会人1年目として、本当にあっという間の1年だったなあとしみじみ思います。後悔や失敗だらけの1年でしたが、来年度は“チャレンジ”をテーマに、新しいことにどんどん挑戦していきたいと思っています。

さて、早速“クララ”では、4月号から新企画に

チャレンジします。もっと多くの方に読んでいただけるよう、読者の皆様楽しんでいただけることはもちろん、自分自身楽しみながら編集をしていければなあと思っております!

来年度も“クララ”をどうぞよろしくお願ひ致します。

(毛塚)

## ● “純情産地いわて”のおいしさをパワーに! 令和2年2月16日(日)

### “純情産地いわて杯”第42回岩手県スポーツ少年団柔道大会

JA全農いわてが特別協賛する「岩手県スポーツ少年団柔道大会」が、岩手県宮武道館で開催されました。男女混合の団体戦・形演武、男子個人戦、女子個人戦が行われ、県内から30以上のチームが参加しました。団体戦は、盛岡柔道スポーツ少年団が熱戦を制し優勝。男子個人戦は小屋畑悠介選手(三船十段記念館柔道スポーツ少年団)、女子個人戦は新井田和可選手(時習館)が見事優勝を勝ち取りました。

それぞれの種目の優勝・準優勝・3位のチームには、豪華いわちく商品、銀河のしずく5kg、そうめん・うどんセットなど、豪華副賞を贈呈しました。また、参加した全チームには、いわて純情モチ、リンゴジュース、岩手の牛乳をプレゼント。スポーツに打ち込む小学生に、「純情産地いわて」から、おいしい“パワー”をお届けしました。



武道らしく、静かに激しい試合が展開されました。

## ● “オールいわて”で“特色あるりんご産地”確立へ

令和2年1月21日(火)

### いわて純情りんごJAりんご部会長会議

JA全農いわては盛岡市内のホテルにて、「オールいわて」としての生産・販売実施を目的として、「いわて純情りんごJAりんご部会長会議」を初開催しました。岩手県、県内7JAのりんご部会長、担当者ら33名が出席しました。

岩手県農林水産部より、今年度の発芽から果実生育までの生育状況として、高温少雨傾向の天候特徴があげられた他、JA全農いわてからは品種ごとの今年度の出荷数量、販売実績を報告しました。また、有望品種の推進状況やオリジナル品種に関して協議を実施し、各JAの取り組み状況を共有したうえで、今後の方向性について話し合いました。

市場評価の高い、岩手県オリジナル品種「紅口マン」「紅いわて」「はるか」を主体に、「特色あるりんご産地」としてのイメージ確立を図っていきます。



販売拡大へ“オールいわて”で取り組みます!

## ● 良質な“いわての牛乳”生産者を表彰

令和2年2月19日(水)

### 令和元年度岩手県乳質改善大賞 表彰式

「岩手県乳質改善大賞 表彰式」が盛岡市内のホテルで行われました。生乳の生産技術向上に努め、継続的に高品質な生乳生産に取り組んだ酪農家を表彰するこの表彰式は、平成20年から始まり今年で12回目の開催となりました。県内の酪農家、酪農関係者など計75名が出席し、乳質改善大賞に選ばれた19名の酪農家の受賞を祝いました。

また、今年度は“特別賞”として岩手県立農業大学校畜産学科酪農経営課を表彰し、同大学の学生による乳質改善の取り組み事例の発表が行われました。



大賞を受賞した生産者が勢ぞろい!



もっと身近に。JAバンクアプリ誕生。

アプリの  
ダウンロードは  
QRコードから



スマホアプリから  
口座残高がすぐ確認  
できます!!



JAバンク アプリの4つの特徴

1	2	3	4
<p>カンタン登録!</p> <p>キャッシュカードがあればすぐに利用開始可能。郵送や店舗への来店は必要なし!</p>	<p>口座残高をチェック!</p> <p>口座残高を好きな時にアプリでチェックできる!</p>	<p>明細の照会がらくらく</p> <p>アプリをひらけば入出金の明細がすぐに確認できる!</p>	<p>ネットバンクへ手軽にアクセス</p> <p>アプリのサービス画面から、ネットバンクにアクセス! ※別途、JAネットバンクの契約が必要です。</p>



利用方法など、くわしくはJAバンクホームページへ  
<https://www.jabank.org/app/>



私たち全農グループは、  
**生産者と消費者を  
安心で結ぶ懸け橋**  
になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

JA 全農いわた 総合企画課  
JA 全農いわたホームページ

〒020-8605 盛岡市大通一丁目2番1号 TEL019-626-8615 FAX019-653-6145  
<http://www.junjo.jp>

